

金ケ崎町立金ケ崎中学校
令和元年度校報
第30号
令和元年10月16日発行
文責：遠藤

校内研究授業

2学期になり校内授業研究会が2度行われました。本校では、生徒諸君が「分かる」授業から習得した学習内容を活用し課題解決等が「できる」授業への改善に向けて取り組み、校内研究を推進しています。その実践を振り返るために研究授業とその授業研究会を行いました。



9月30日(月)5校時**1年4組数学**(授業者；**松村先生**)において研究授業を実践して頂きました。講師には**平泉教育委員会指導主事田先生**にお越し頂き、ご指導ご助言をお願いしました。授業は一次方程式の文章題に取り組むものでした。問題文から数量関係を見だし、方程式を作ることに焦点をあてた授業でした。特にこの授業では代金に関わる数量関係であり、より身



近な題材とあって生徒諸君の積極的な授業がとても印

象的なものとなりました。また、授業後には**帰り短活**において**家庭学習**の計画を「毎日の生活と記録」に記入し、本日の**家庭学習**を確認する様子を参観しました。まだまだ家庭学習については改善していかなければならないようにでした。中学生となって半年、着実な習慣作りをする良い機会ではないかと思います。頑張りましょう！



さらに10月10日(木)5校時**3年1組英語**(授業者；**中橋先生**)の研究授業が行われました。講師は**奥州市教育委员会主任指導主事村上先生**にお越し頂き、ご指導ご助言をお願いしました。授業はE L Tの先生に日本文化を紹介する時の文例活用でした。過去分詞を使

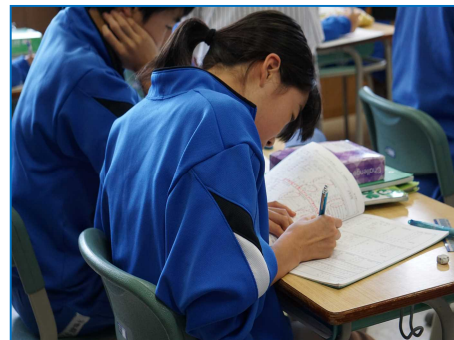


って、文化の詳細について説明するものでした。さすが3年生です！日本特有の文化や行事を様々な視点から、過去分詞を上手に使って説明していました。積極的に英文でE L Tの先生に説明する姿が素晴らしかったです。さすが！英語に慣れ親しんできた生徒諸君だなと感心しました！

次は話せた英文を書けることが求められてくるものと



思います。スペルの間違いを気にしないでまず書いてみる。次に正確なスペルで英文を完成できるよう練習に取り組むことが必要となると思いました。ここで家庭学習



の大切さ、必要性があるものと思います。受検生の諸君ですから、家庭学習の計画はしっかりと

できていますよね！？受検生にとって、これからがとても大切な日々です。頑張りましょう！

一人一授業 2学期前半①

今年度も「一人一授業」実践に取り組み進めています。生徒諸君の学力向上を支え、伸ばして行くには一時間一時間の授業における質の向上が不可欠となります。また先生方の授業改善への直向きな努力も欠かすことはできません。2学期も前半が終わり、8月から実践した「一人一授業」を紹介します。

〇3年4組英語(授業者；**佐藤先生**)

・実施日 8月30日(金)5校時

・学習課題 インタビューに必要な表現

・例文から活用できる文を探り、自らのインタビューに活用するためグループで検討し学びあう授業展開でした。グループでの積極的な意見交換が大切な授業でした。



〇3年5組道徳(授業者；**千田先生**)

・実施日 9月5日(木)5校時

・学習課題 「勤労」 人材選考と選考理由を考える
・道徳授業公開にともない3年生全学級共通の題材で取り組みました。教科としての道徳指導の在り方とその評価について、道徳ワークシートを使用した提案授業でした。生徒諸君が生き生きと話し合う姿が印象的であり、自分の考えを出し合える学級の雰囲気が良かったです。



〇1年4組英語(授業者；**中村先生**)

・実施日 9月6日(金)2校時

・学習課題 身の回りの人について話そう



・入学し5ヶ月を経過しての英語の本格的な授業でした。生徒諸君が意欲的に課題に取り組む姿が印象的でした。既習事項がしっかりと確認され、その活用が為されていました。また、家庭学習の課題もしっかりと明示されていたことで学習習慣を身に付ける機会としてほしいものです。